



長ががんばる！長尾！

令和6年12月23日 第11号

㊦なかよく ㊦かんばん ㊦おおきくなる 子

北九州市立長尾小学校

校長 大人形 孝浩

いよいよ冬休み！

今日で、後期前半が終了しました。後期が始まってすぐに運動会が行われました。この行事を行うために、計画的に取り組んできましたので、本番直前になってもその練習に追われることなく進めることができました。9月中旬あたりから、中・高学年では運動会の実行委員会を作り、実行委員がダンスの振り付けを考えたり、子どもたち同士で教え合ったりしながら取り組んできました。この準備の活動が何より大切で、今年はこれまで以上にその取組ができたのではないかと思います。このような様々な体験学習を通して、一回りも二回りも成長しました。また、地域の校外学習や出前授業など人々とのかかわりを通して、感謝の気持ちをもつことなどを学ぶこともできました。

今年は、菅生中学校区の小い交流がたくさん行われました。この小い交流は、菅生中に進学したときに、すでに顔見知りの状態にすることで、中学校生活をスムーズに送れるようにすることを目的としています。そのため、1年生から行っています。オンライン交流だけでなく、対面でも行うことができました。これまで、すがお小や合馬小に来てもらい、行っていましたが、学校の間あたりの徳吉中央公園で交流会を行うことで、お互いの学校が歩いていくことができるようになりました。学校紹介だけでなく、一緒にゲームをしたり、遊んだりしながら仲良くなり、違う学校の友達を作ることができました。

さて、明日から冬休みです。長いようで短い冬休みですが、子どもたちにとっては、最も楽しみにしている休みではないでしょうか。この冬休みのお正月は、日本の伝統行事を体験させるだけでなく、礼儀作法を教えたり金銭教育をしたりする絶好の機会です。普段教えることができないようなこともこの機会にしっかり身に付けさせてほしいと思います。そして、下記の2つのことにも気を付けて、家族で楽しい冬休みにしてください。

家族の一員としての役割を

年末には、ほとんどの家が大掃除をしますと思いますので、子どもたちには、できる仕事の役割を与え、家族の一員として活躍できる場を与えてください。そして、おうちの方から「本当に助かったよ。ありがとう。」と感謝の気持ちを伝えてください。そうすると、子どもたちの意欲は更に高まっていくと思います。家も心もきれいにして、清々しい気持ちでお正月を迎えられてください。

学習内容の復習を

冬休みは、約2週間と短いうえに、年末年始の行事があるため、規則正しい生活がしづらと思います。しかし、これまでの学習の復習を怠ってしまうと、1月以降の学習に影響を及ぼします。そこで、年末年始の1週間程度は休むとしても、12月24日からの6日間と、1月7日までの3日間くらいは、1日1～2時間程度、家庭学習に取り組みさせて下さい。**学年毎に宿題が出されていると思いますので、頑張って取り組ませてください。**また、正月が明けましたら、早寝・早起き・朝ごはんをお願いいたします。

安全に気を付けて

今年もあとわずかになって、大変痛ましい事件が発生しました。このような事件は二度と起こってほしくないと強く願うばかりです。ただ、命は、交通事故などによっても一瞬のうちに奪われることもあります。気を付けていたのに事故にあうこともあります。いつも注意を払って過ごすことに越したことはありません。冬休みの間、子どもだけで公園などに出かけることもあるかと思いますが、交通事故に遭わないように、横断歩道の渡り方、自転車の乗り方など、ご家庭でもう一度ご確認ください。今日の放送で、「自分の命は自分で守る」と話しています。1月8日の後期後半の開始日には全員が休まず、元気に来られるように、冬休みを安全に、けがや病気をせずにお過ごしください。

令和7年が素晴らしい年となりますよう願っております。良い年をお迎えください。